

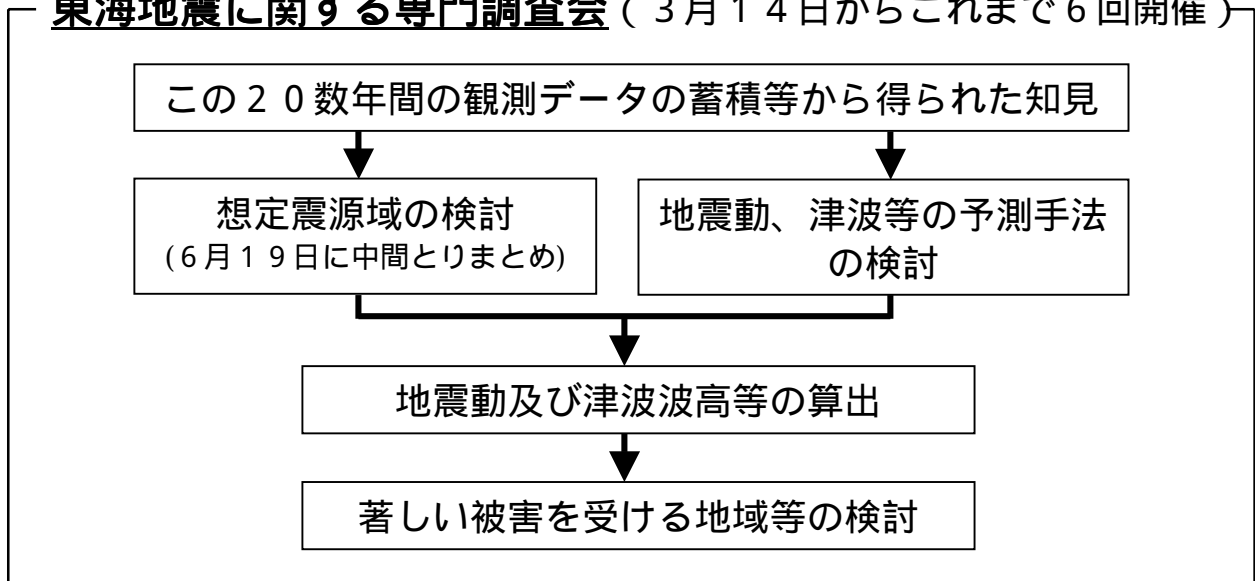
東海地震対策の充実強化

東海地震に関する専門調査会

東海地震については、平成 13 年 1 月 26 日の中央防災会議において内閣総理大臣から、「大規模地震対策特別措置法の成立以来、四半世紀が経過しており、その間の観測態勢の高密度化・高精度化や観測データの蓄積、新たな学術的知見等を踏まえて、地震対策の充実強化について検討する」よう指示があった。

これを受け、学識者からなる「東海地震に関する専門調査会」を設置し、東海地震が発生した場合に、強い震動や津波等により著しい災害が発生すると予想される範囲についての調査検討を行い、秋頃を目途に結論を得ることとしている。

東海地震に関する専門調査会（3月14日からこれまで6回開催）



（強化地域の見直しが必要な場合）

地震防災対策強化地域指定の見直し
（大規模地震対策特別措置法に基づく）

東海地震対策の再点検・見直しの検討

地震防災基本計画等の見直し

・ 予知を前提とした避難・警戒態勢（警戒宣言）

・ 地震防災施設の整備

観測・測量体制の強化見直し

中央防災会議「東海地震に関する専門調査会」名簿

(敬称略、 : 座長、 : 座長代理)

委員	溝上 恵	東京大学名誉教授
専門委員	阿部 勝征	東京大学地震研究所教授
	安藤 雅孝	名古屋大学大学院理学系研究科教授
	石橋 克彦	神戸大学都市安全研究センター教授
	入倉 孝次郎	京都大学防災研究所所長
	江頭 進治	立命館大学理工学部教授
	岡田 義光	防災科学技術研究所企画部長
	河田 恵昭	京都大学巨大災害研究センター長
	坂本 功	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授
	島崎 邦彦	東京大学地震研究所教授
	杉山 雄一	産業技術総合研究所活断層研究センター副センター長
	中埜 良昭	東京大学生産技術研究所助教授
	濱田 政則	早稲田大学理工学部教授
	松田 時彦	西南学院大学文学部教授
	翠川 三郎	東京工業大学大学院総合理工学研究科教授
	山崎 文雄	東京大学生産技術研究所助教授

以上